テザー撮影の仕様

しくみ

カメラの「FTP転送」で、撮るたびに写真をスタジオのサーバー（Mac）へ Wi-Fi で自動で送ります。届いた写真は 1〜3 秒で 43 インチのモニターに出ます。スマホ・タブレットのブラウザでも同じ画面を開け、待合室ではスライドショーで流せます。専用アプリは要りません。

対応カメラ

メーカー	機種	つなぎ方
キヤノン	EOS R1 / R3 / R5 / R5 Mark II / R5 C / R6 / R6 Mark II / R6 Mark III / R6 V / EOS-1D X Mark III R6 Mark III は、Wi-Fi を使うときバッテリー LP-E6P が必要です（LP-E6NH・LP-E6N では使えません）	本体の Wi-Fi
	EOS 5D Mark IV	本体の Wi-Fi 2.4GHz のみ。転送に少し時間がかかります
	EOS-1D X Mark II / EOS-1D X 本体に Wi-Fi がありません。1D X Mark II はファームウェア 1.1.0 以降	本体の有線LAN（要相談） 1D X Mark II は別売の WFT-E8 でも可
	EOS 5DS / 5DS R / 7D Mark II / EOS R	別売の WFT-E7 ファームウェア・ケーブルの条件あり
ソニー	α1 / α1 II / α9 / α9 II / α9 III / α7 III / α7 IV / α7 V / α7R IV・IV A / α7R V / α7R VI / α7S III / α7C / α7C II / α7CR / FX3 / FX3A / FX30 / FX2 撮影中の自動転送には、α9 は Ver.4.0 以降、α7 III は Ver.4.00 以降が必要です	本体の Wi-Fi
	α7R III / III A	本体の Wi-Fi 撮影後の転送のみ（撮影中の自動転送はできません）
ニコン	Z9 / Z8 / Z6III / Z5II / Z5IIc / Zf / ZR / Z50II	本体の Wi-Fi
	Z6 / Z6II / Z7 / Z7II / D850 / D780 / D500 / D810 / D750 / D7200 WT-7 のファームウェア：Z6・Z7 は Ver.1.3 以降、Z6II・Z7II は Ver.1.5 以降	別売の WT-7
	D6	本体の有線LAN（要相談）・別売の WT-6
富士フイルム	GFX100 II / GFX100S II	本体の Wi-Fi
	X-H2 / X-H2S X-H2S はファームウェア Ver.2.00 以降	別売の FT-XH

メーカー公式の情報にもとづく一覧です（2026年10月確認）。当スタジオで全機種の動作を確かめたものではありません。機種によってはファームウェアの更新が必要です。Wi-Fi があっても FTP転送に対応しているとは限りません。パナソニック・OM SYSTEM・ライカなどは、公式の情報で FTP転送に対応する機種を確認できませんでした。記載のない機種や有線LANでのご利用は、ご予約のときにご相談ください。

カメラの設定

設定する項目

接続	**スタジオのカメラ用 Wi-Fi** 有線LANは、ご予約のときにご相談ください
転送のしかた	**FTP** パッシブモードは「する」
撮影時自動転送	**する**
転送する画像	**JPEG のみ（M サイズ推奨）** RAW を送ると表示が遅れます
記録画質	**RAW + JPEG（M）**
転送先の値	**当日お渡しする用紙に書いてあります** サーバー・ポート番号・ユーザー名・パスワード

メニューの場所（目安）

キヤノン
通信機能 → 接続先の設定 → FTP転送

ソニー
ネットワーク → 転送/リモート → FTP転送機能

ニコン
ネットワーク → FTPサーバーと接続

機種によって名前が違います。設定のしかたは、各メーカーの使用説明書もご覧ください。

撮影が終わったら
カメラの FTP転送の設定を元に戻してください（ほかの場所で写真が送られないように）。

当日の流れ（初回は 5 分ほど）

1. **カメラをスタジオの Wi-Fi につなぐ**
   カメラ用の Wi-Fi の名前とパスワードは、当日お渡しする用紙に書いてあります。2.4GHz にしか対応しないカメラは、2.4GHz 用の Wi-Fi につなぎます
2. **FTP の転送先を登録する**
   用紙に書いてあるサーバー・ポート番号・ユーザー名・パスワードを入れます。パッシブモードは「する」
3. **撮影時自動転送を「する」にする**
   転送する画像は JPEG のみ。RAW は送らないでください
4. **1 枚撮って確かめる**
   43 インチのモニターに出れば準備完了です。カメラが設定を覚えるので、次回からは電源を入れるだけでつながります

うまくつながらないとき
スタッフがお手伝いします。カメラの操作のご案内はキヤノンのみですが、ほかのメーカーも、設定する項目は同じです。メーカーの使用説明書の「FTP転送」の章をお手元にご用意いただくと、スムーズです。

TETHER SHOOTING — PHOTOS

写真の受け取り・データの扱い

YASU STUDIO
撮った写真を、その場でスマホに

スタジオで受け取る

1. **スタジオの Wi-Fi につなぐ**
   名前とパスワードは、スタジオの貼り紙に書いてあります
2. **QR コードを読む**
   撮影中の写真が並びます。開いたままにすると、撮るたびに増えていきます
3. **保存する**
   「すべて保存」でまとめて。気に入ったものだけなら ○ を付けて「選んだ分を保存」

スマートフォン（iPhone・Android）、タブレット、パソコン（Mac・Windows）のブラウザで見られます。

帰ってから受け取る（ご希望の方）

1. **スタッフに頼む**
   撮影が終わるまでに「外から受け取り」とお伝えください。4 桁の暗証番号を決め、番号は口頭でお伝えします
2. **QR コードを読む**
   スタッフの画面に出る QR を読みます。スタジオの Wi-Fi でなくても開けます
3. **暗証番号を入れる**
   5 回続けて間違えると、10 分ほど入れなくなります
4. **14 日以内に保存する**
   スタジオ内と同じ画面です。期限の延長はスタッフにご相談ください

渡し方・見かた

渡す写真	撮ったカットはすべて渡します カメラマンが外したカット（失敗カット・ライティングのテストなど）は出ません。外したカットも消えてはいません
受け取りページ	タップで写真だけの表示、左右にスワイプで前後、2 本指で拡大 ○ の印は、ご自分の端末の中だけのものです
待合室	撮った写真を、待合室のモニターでスライドショーにして流せます 撮影中に撮ったカットも、順に加わります

データの扱い

受け取れるデータ	確認用の JPEG（カメラから送られたもの） 仕上げデータの納品については、撮影するカメラマンにご確認ください
保管	写真はスタジオのサーバーに置き、クラウドには置きません 帰ってから受け取るときも、スタジオのサーバーから直接お渡しします
消去	お申し付けがなければ、撮影データはご退出時に消去します 帰ってから受け取る場合は、14 日の期限が過ぎるとリンクが使えなくなります
見られる人	リンクと暗証番号の両方を知っている人だけです 検索には出ません。リンクはほかの人に送らず、見せたい相手には保存した写真を送ってください